

## 国際コンファレンス アジア市場の統合と金融革新



セッション3：アジアの市場統合 ～競争か、協調か～

### アジア市場の統合とグローバル・リバランス

ラミン・トルーイ

PIMCO アジア エグゼクティブ・バイス・プレジデント ポートフォリオマネージャー

#### 概要

アジアの金融市場の進化は、これまでも長い間アジア地域の優先課題として認識されてきたが、次第にグローバル経済における重要な問題となっている。資本のより効果的な仲介は、アジア域内の継続的な力強い成長を維持し、先進国が構造的な損傷を抱えた環境でのグローバル・リバランスを支えるために不可欠である。金融は、アジアにおいて国内需要を促進する上で複数の役割を果たすことが可能である。より低い資本コストと与信へのアクセスの拡大は、中小企業セクターにおける労働集約的なサービス企業への投資と雇用を高め、アジア地域に対するポートフォリオの再配分により誘発される為替レートの増価は、経済が輸出への過度の依存から移行する価格シグナルとなり、さらに、政府の資金調達コスト削減は、予備的な家計貯蓄の必要性を減らす社会的セーフティネットのため、より多くの財政余力を提供する。地域資本市場の発展を促進するためのアジェンダは広範囲にわたり、市場アクセス、透明性、競争政策、コーポレート・ガバナンス、法制度改革、そして規制調和を具現化する。この包括的なアジェンダは、潜在的に生産的な資本配分を歪める障害に対し、よりミクロなレベルで持続的かつ段階的に対処することを妨げるものであってはならない。それら段階的対応には、第三者と外国為替を取引できること、源泉徴収税制度、および規制環境の予見可能性が含まれる。